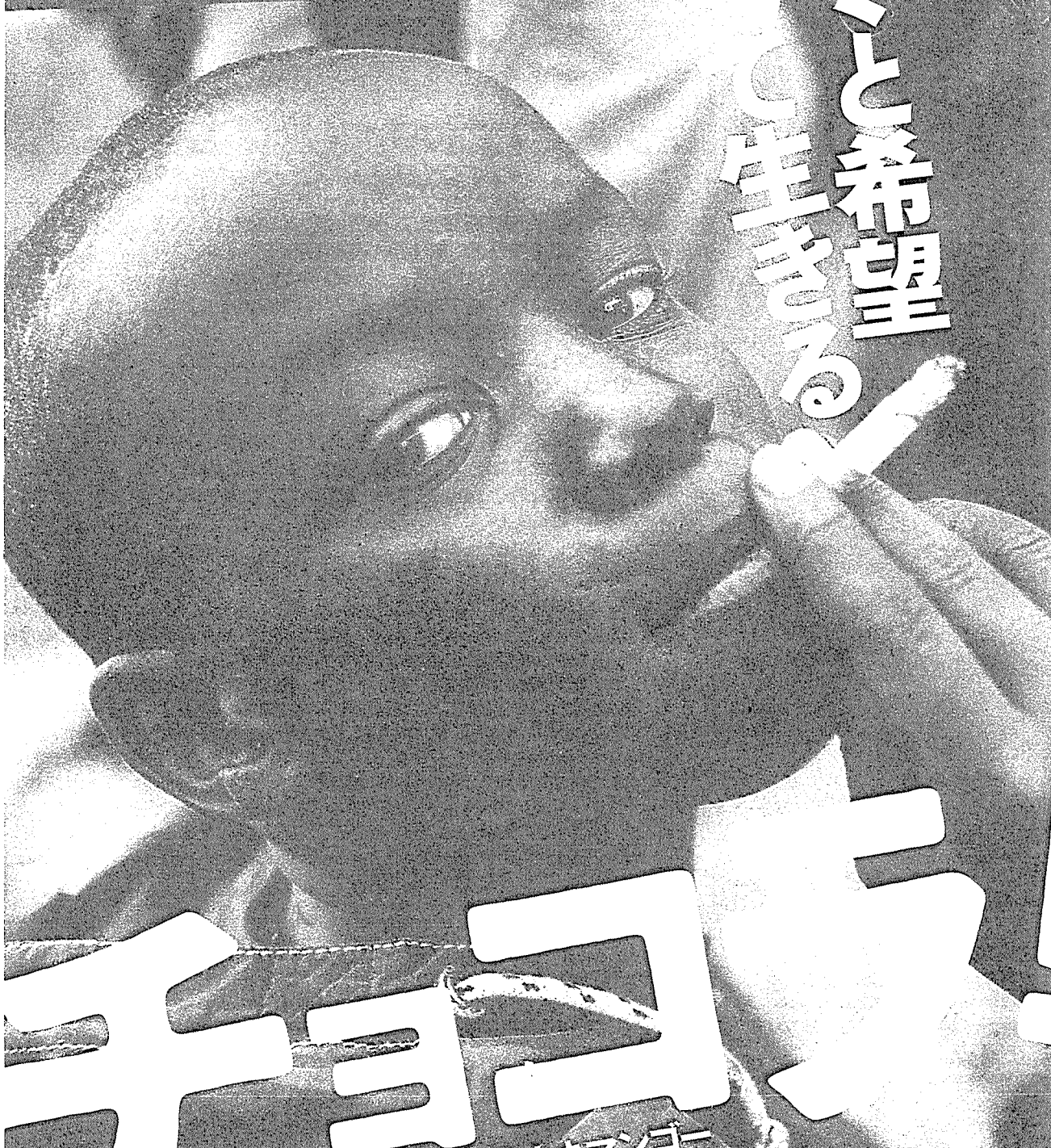


ゴミと希望
拾って生きる。



チヨコ

監督 小林茂 音楽 サカキマンゴ

撮影 吉田孝三 プロデューサー 矢田部吉彦 デジタルラボレーター 栗原志
エンディングテーマ曲「Diakutumeni」(サカキマンゴ&Limba Train Sound System)
特別協力 佐藤真 製作協力 「小林茂の仕事」Oガス切断 助成 芸術文化振興基金 財団法人 新潟県国際交流協会
製作 カサマフィルム 配給 東風 2008年 94分 HD スタンドード カラー
じたた

ケニアのストリートで生きる思春期の子どもたち。儚くも強かな青空くらし。

www.chokora.jp



チョコラ

スワヒリ語で「捨てる」を意味する生活のためにくず捨てるストリートチルドレンをさし侮蔑的な意味合いを含ん



いつでも、どこの国でも “ストリート”は子どもたちの解放区

夜がまだ明けきらない通りに、空き缶をたたく音が鳴り響く。自動車もたたく。まるでリズムを刻んでいるように。ここは、ケニア共和国のどこにでもあり得るような地方都市ティカ。だんだん朝日が差してくる。街でいちばんの早起きは“チョコラ”と呼ばれるストリートで暮らす子どもたち。

生きていくためには物乞いもする。嘘もつくし、物も盗む。タバコやシンナーを吸うことだってある。仲間同士助け合うし、ケンカもする。手を差し伸べる大人もいる。ほんとは、家もあるし親だっている。もちろん家族がいらないヤツもいる。みんなそれぞれ事情がある。毎日いろんなことがあるけど、同情なんかいらぬ。でもあの青空のように、自由な世界がほしい。

どんなことがあっても、一歩ずつでも 前を向いて歩く。

そんな子どもたちの気持ちにぴったりと寄添うのは、「わたしの季節」の監督・小林茂。病身をおしての撮影だったが、子どもたちの目線まで腰を下ろし、逆に気遣われながら、赤茶色の大地を走り回る彼らと共にすごした。「阿賀に生きる」の名カメラマンとしても知られる彼ならではの優しい眼差しは、言葉の壁などもとせずに、キラキラとした彼の思春期をうつしとる。そして、映画全編に響く不思議な音色は、「親指ピアノ」と呼ばれるアフリカの民族楽器。奏でているのは、音楽界の風雲児・サカキマンゴーだ。エイズや貧困など生活環境はたしかに過酷だ。でも青空ぐらしのチョコラたちは、元気にストリートを駆け抜けていく。ナレーションを排し、少年たちの時間で構成された本作は、ドキュメンタリーの枠組みを大きく抜けつつ、人々の生きるエネルギーに溢れている。



寺中 誠

アムネスティ・インターナショナル日本事務局長

私たちは皆、人生が万人にとって公平ではないことを知っている。しかし、それでもなお私は、この映画に「感謝」の根拠を見つめるに至った。アッバス・キアロスタミ（映画監督）

圧倒的な貧しさという暴力に囚われた子どもたちは、それでも毎日を前向きに生きていく。彼らには未来をつかもうとする手と意思とやさしさがある。

ケニアのストリートチルドレンの貧しさと涼々しさと美しさとカッコよさを、美化せず、悲惨化せず、ポエティックに、ユーモアたっぷりに、こんなに接して描けるなんて、奇跡的。教育関係の人、社会貢献・途上国支援・世界旅行に興味のある人には、ぜひ見てほしい。「子ども好き」ってどういふことかが、わかります。



チョコラ!

監督:小林茂 音楽:サカキマンゴー
www.chokora.jp

撮影:吉田宗三 監音:久保田幸雄 編集:柴島志 編集協力:山崎陽一
特別協力:佐藤真 製作事務局:目黒秀平/小林真入 アソシエイト・プロデューサー:柴島志 プロデューサー:矢田部吉彦
エンディング・テーマ曲:「Diakutumeni」(サカキマンゴー&Limba Train Sound System)
製作協力:「小林茂の仕事」Oタスケ隊 助成:芸術文化振興基金 財団法人 新潟国際交流協会
撮影協力:モヨ・チルドレン・センター 協力:エイズ孤児支援NGO・PLAS、新潟国際情報大学
後援:アフリカ日本協議会(AJF)、社団法人アムネスティ・インターナショナル日本、イデアインターナショナル、
(特活)ACE、世界子ども通信「ブラッサ」、ピースポート、明治学院大学 国際平和研究所
製作:カサマフィルム 記号:楽風 宣伝協力:スリーピン 2008年/94分/HD/スタンダード/カラー/日本



◆岩波ブックレット「チョコラ! アフリカの路上に生きる子どもたち」小林茂 編著 | 5月8日刊行 | 定価700円(税込)

◆「チョコラ!」は「世界エイズ孤児デーキャンペーン2009 こどもたちのえがおに未来を。」に賛同します。◆「チョコラ!」は「児童労働反対世界デー・キャンペーン2009」に賛同します。

当日は「チョコラ!」映画内でストリートチルドレン達と日夜孤軍奮闘を続けている現地のNGO「モヨ・チルドレンセンター」の松下照美さんが上映前に舞台挨拶、上映の間には講演会があります。また、夜には映画内で流れている音楽を担当するサカキマンゴーさんのライブを予定。

主催 NPO法人アmani・ヤ・アフリカ
問い合わせ先 022-247-4225
mamaishi@guitar.ocn.ne.jp
ホームページ amani-ya.com

場所: 141 エル・パーク仙台 6F ギャラリーホール 仙台市青葉区一番町 4-11-1
022-268-8300

7/20 月

チョコラ! 特別鑑賞券(講演会料金) 大人 ¥1500 学生 ¥1000 小学生以下無
サカキマンゴーライブ 1ドリンク付 ¥1,500円 (映画&ライブ共通券 ¥250)

上映プログラム

第1回上映	10:45~
松下照美さん 講演会	12:40~13:40
第2回上映	13:55~15:30
サカキマンゴーライブ	18:30~20:30